

3月 March

■第28回拓北・あいの里雪中運動会

- ・平成30年3月4日(日)
- ・札幌市立拓北小学校

子どもたちに冬の屋外で遊びながら集団行動を学んでもらうことで、健康で素直な子どもに成長してもらおうと「21世紀を考える会」が主催しています。大きなビニール製の袋に入り飛び跳ねたりして速さを競う障害物リレーや、籠に投げ入れた雪の重さを競う雪中玉入れなど4種目が行われ、子どもたちは雪中運動会を楽しみました。



■平成29年度篠路地区善行表彰式

- ・平成30年3月4日(日)
- ・篠路コミュニティセンター

ボランティア活動などに取り組む子どもたちを地域で見守り褒めることで、さらに長所を伸ばしてもらおうと、篠路地区コミュニティネットワーク会議青少年部会が主催しています。児童が自発的に行った公園の清掃や、日頃のあいさつ運動、ペットボトルキャップやリングブルの回収活動などさまざまな活動が表彰されました。



■北区少年消防クラブ平成29年度修了式

- ・平成30年3月11日(日)
- ・札幌サンプラザ

区内には、新琴似、新琴似西、新川、篠路、屯田の5つの少年消防クラブがあり、日頃から応急手当の訓練や防火パトロールなどの火災予防活動を行っています。この日は、卒業するクラブ員を祝うとともに、区内各地区のクラブ相互間の親睦を深めようと、札幌北区少年消防クラブ協議会が主催して修了式が開催され、卒業するクラブ員に卒業証書が手渡されました。



■「こそだてインフォメーションぼっぴい★らんど」オープン

- ・平成30年3月28日(水)
- ・北保健センター

北保健センター2階にあった「子育て情報室」が「こそだてインフォメーションぼっぴい★らんど」に名称を変更し、子育てに関するさまざまな悩みや困りごとを一元的に相談できる窓口として、3月15日同センター1階にリニューアルオープンしました。28日にはオープニングセレモニーが行われ、北区健康まちづくりキャラクター「ぼっぴい」も登場し、来場者に同らんどの利用を呼び掛けて会場を盛り上げました。



4月 April

■北24条商店街留学生ガイドツアー

- ・平成30年4月7日(土)
- ・北24条商店街

地域の外国人にもっと商店街を利用してもらい、まちに溶け込むきっかけにしてもらおうと、北24条商店街の若手商店主らを中心としたFrom24英語部が主催しました。12か国21人の留学生が参加し、店舗の利用方法などを熱心に尋ねたりしながら13店舗を回りました。参加者同士での会話も弾み、連絡先を交換するなど親交を深めていました。



■藍の種の配布

- ・平成30年4月23日(月)
 - ・北区役所、北区民センター、篠路コミュニティセンターほか
- 北区では、明治の開拓期に藍を栽培し、藍染めの染料を作り全国に販売していた歴史があり、現在は篠路天然藍染協議会が藍染めの普及活動を行っています。北区では、この歴史を広く知ってもらおうと、藍栽培の歴史や育て方について説明しながら、赤や白の花を咲かせる種が入った袋を訪れた区民に配布しました。



■車いす寄付に対して感謝状を贈呈

- ・平成30年4月25日(水)
- ・北区役所内

宮坂建設工業株式会社が、地域に貢献しようと、札幌市北区社会福祉協議会に車いす3台を寄付し、これに対して感謝状の贈呈が行われました。同社の寄付は、平成20年から行われており、これまでに寄付された車いすは35台に及んでいます。寄付された車いすは、札幌市北区グループホーム管理者連絡会を通じて、区内の福祉施設に贈呈されます。



■春の火災予防運動街頭啓発

- ・平成30年4月26日(木)
- ・スーパーアークス北24条店

雪解けを迎えたこの時期は、風が強く、空気も乾燥することから、4月20日から4月30日までの間、区内6カ所で火災予防の街頭啓発が行われました。この日行われた街頭啓発には、北区防火委員のほか、北消防署職員、北区の消防団など約30名が参加し、リーフレットを配布しながら火災予防を呼び掛けました。

